

「VIPOアカデミー」 コーポレートリーダー育成コース 第3期プログラム 説明資料

2016年 1月



特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)
人材育成事業部

はじめに

映像産業振興機構(VIPO)は、映画、放送、アニメーション、ゲーム、音楽などの日本のコンテンツ産業を国際競争力のあるものとし、日本経済の活性化に寄与することを目的として、「市場開拓」と「人材育成」という2つの事業を柱として活動している、コンテンツ業界のためのNPO法人です。

現在、市場開拓事業としては、日本のコンテンツの海外展開を支援するJ-LOP、J-LOP+やコ・フェスタといった海外市場開拓の事業を中心に展開しており、人材育成事業としては、ndjc(若手映画作家育成プロジェクト)やメディア・映像業界就職セミナーといった事業を中心に展開しております。

現在、日本のコンテンツ産業は、産業構造の変化の中で国内市場は縮小傾向にあり、今後は海外展開やインターネットへの対応とともに、映画、テレビ番組、ゲーム、音楽といった従来の枠におさまらない形でのコンテンツ展開をさらにスピードアップさせることが求められております。

そうした状況の中、既存のビジネスを超えた他社とのコラボレーションや、新規ビジネスを含めて事業全体をマネジメントできる経営幹部人材が、これまで以上に必要とされるようになって考えております。

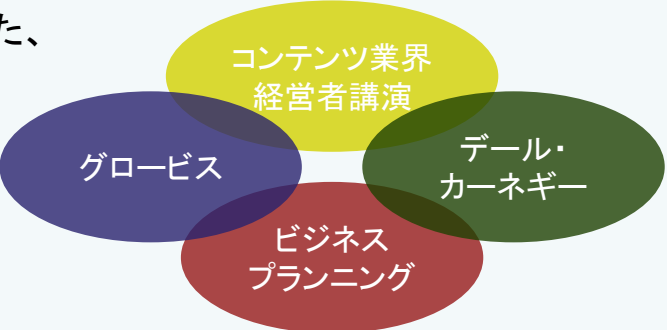
そこで、本年度より、コンテンツ業界及び業界各社の中長期的なビジネスの発展のために、新規事業として、「VIPOアカデミー」というコンテンツ業界のための人材育成プログラムを提供することにいたしました。VIPOの持つ幅広い業界のネットワークを最大限に活用した独自のプログラムを開発し、まず5月からコーポレートリーダー育成コースを開講し、コンテンツ業界のリーダー育成を進めています。

2016年1月からは第3期コーポレートリーダー育成コースと、新たにプロジェクトリーダー育成コース・ベーシックコースを開講しますので、是非ご参画ください。

プロジェクトリーダーから コーポレートリーダーへ

エンタメ・コンテンツ業界のミドルリーダーが
プロジェクトを成功に導くプロデューサー型人材から
会社を成長させることができる経営幹部人材へと
進化していくためのきっかけを提供する

プログラム概要

趣旨	エンタメ・コンテンツ業界向けに独自開発した育成プログラムを通して、 <u>プロジェクトリーダー(プロデューサー型人材)</u> を、 <u>コーポレートリーダー(経営幹部人材)</u> へ進化させるきっかけを提供する
目的	<ul style="list-style-type: none">• 経営者視点を養い、経営幹部になるために必要とされる経営スキルを身につける• コーポレートリーダーとして必要なスキルを習得し、<u>リーダーシップを最大限に引き出す</u>• 他社のリーダーと刺激し合い、ビジネスに発展するような<u>ネットワークを構築する</u>
受講者	コンテンツ業界のミドルリーダー <課長クラス以上、 <u>35～45歳前後</u> > <u>各社2名(※)</u> までの選抜人材、 <u>定員25名</u> ※2名の場合は、男女各1名を推奨
日程	2016年1月9日(土)～3月24日(木) <全11日、52.5時間(3.5時間×15コマ)>
会場	映像産業振興機構(VIPO) ホールR (東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F)
受講料	VIPO会員 30万円、 <u>団体会員(※)</u> 35万円、一般 40万円(税抜) ※団体会員・・・VIPO会員団体に所属する会員企業 (一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、一般社団法人日本動画協会、一般社団法人日本レコード協会など)
プログラム構成	以下の4つのプログラムを統合してVIPOが開発した、 <u>コンテンツ業界向けのオリジナルプログラム</u> <ul style="list-style-type: none">• グロービス・エグゼクティブ・スクール• デール・カーネギー・トレーニング• 経営者の講演とグループディスカッション• ビジネスプランニングとプレゼンテーション 

プログラムパートナー ① グロービス・エグゼクティブ・スクール

グロービスとは

1992年に設立された日本最大のビジネス・スクール。
ハーバード・ビジネス・スクールを中心とした教材と教育手法(ケースメソッド)による教育プログラムを用いて、年間1万人以上が通学するビジネススクールと、年間250社を超える企業研修、在校生1,000名超のMBA(経営学修士)を発行する経営大学院を運営。

グロービス・エグゼクティブ・スクールとは

グロービスが提供する企業の中核を担うマネジメント層向けに開発された経営幹部養成プログラム。
最前線で活躍するリーダー達が、現実には直面するビジネス課題を議論。

経営者の視座・視点を獲得する

意思決定力・組織マネジメント力を養う

志や責任感の涵養を図る



GLOBIS

グロービス・エグゼクティブ・スクールの特徴

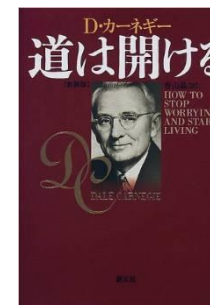
- (1) ビジネスの先端課題を反映した実践的なプログラム内容
- (2) 第一線のビジネス経験と体系的な知識、高いファシリテーションスキルを持つ卓越した講師陣
- (3) 豊富な実績に基づいた経営の知見や教育ノウハウの蓄積

ケースメソッドによる受講者間での実践的なディスカッションにより、
コンテンツ業界の経営幹部に必要とされるビジネスリーダーシップを身につける

プログラムパートナー ② デール・カーネギー・トレーニング

デール・カーネギーとは

1888年生まれのアメリカの作家で、自己開発、セールス、企業トレーニング、スピーチおよび対人スキルに関する各種コースの開発者。世界で1,500万部以上、日本で400万部以上を売り上げたベストセラー『人を動かす』、『道は開ける』の著者として有名。



デール・カーネギー・トレーニングとは

デール・カーネギーのテクニックに基づき、チームダイナミクスとグループ活動による演習を軸とした実践的プログラム。1912年の発足以来、80か国以上に支部を展開し、これまでに900万人以上がコースを修了（日本でも1963年から開講）。



DALE CARNEGIE®
TRAINING

デール・カーネギー・トレーニングの特徴

- (1) 企業トレーニング会社として、世界でも日本でも最も長い歴史を持っている
- (2) フォーチュン500のうち80%以上の企業で採用され、高い評価を得ている
- (3) 全員が18カ月以上の厳しいトレーニングを受けたトレーナーである

チームダイナミクスを取り入れた受講者間での実践的な演習により、コンテンツ業界の経営幹部に必要とされる**パーソナルリーダーシップ**を身につける

プログラムの全体像

構成

マネジメント・プログラム
(協力:グロービス)

リーダーシップ・プログラム
(協力:デール・カーネギー・トレーニング)

コンテンツ業界経営者の講演

オリエンテーションとプレゼンテーション

プログラム内容

	1月9日(土)	1月14日(木)	1月21日(木)	1月24日(日)	1月28日(木)	2月4日(木)
午前 10:00-13:30	オリエンテーション			コーポレートリーダーが 持つべき視座・視点		
午後 14:30-18:00	リーダーシップ開発と 組織成果の達成			イノベーションを生む マネジメント・組織		
夜間 19:00-22:30	(懇親会)	イノベーションと プランニング	業界経営者講演 ① アニプレックス 夏目会長		持続成長可能な 組織の特徴・要諦	パフォーマンス評価と コーチングプロセス
	2月13日(土)	2月25日(木)	3月3日(木)	3月12日(土)	3月24日(木)	
午前 10:00-13:30	業界経営者講演 ② サンリオ 鳩山常務			成果の発表と 成長のコミットメント		
午後 14:30-18:00	問題分析・意思決定と 潜在能力の発見			トレーニングのまとめ		
夜間 19:00-22:30		デリゲーションと ミスへの対応	コミュニケーションと ミーティング	(懇親会)	イノベーションプラン プレゼンテーション	

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

プログラム内容（前半）

1月9日(土)午前

オリエンテーション

プログラムの概要や注意点などの説明と質疑応答を行った後、ワークショップを通して参加者同士の相互理解と交流をはかる。

1月9日(土)午後

リーダーシップ開発と組織成果の達成

リーダーシップとマネジメントの違いを理解し、ビジョンを作成する。目標達成への課題を整理し、タイムマネジメントと部下のモチベーションレベルを把握する手法を理解する。

1月14日(木)夜間

イノベーションプロセスとプランニングプロセス

斬新なアイデアを促す環境を作り出し、問題解決と改善のためのイノベーションプロセスをマスターする。ビジョンを実行に移すステップを明確にして実効化する。

1月21日(木)夜間

業界経営者講演 ① アニプレックス 夏目会長

キャラクター、商業施設など、異業種でビジネス経験を積み、9年間アニプレックスの社長だった夏目会長から、キャリアやビジョン、成功体験・失敗談などを聞くことで、経営者マインドを醸成する。

1月24日(日)午前

コーポレートリーダーが持つべき視座・視点

コーポレートリーダー(経営幹部人材)に求められる視座・視点について考え、経営者とマネージャーの違いや自分の現状とのギャップを認識する。

1月24日(日)午後

イノベーションを生むマネジメント・組織

イノベーションを生むための個のマネジメント/組織のあるべき姿について考え、リーダーが果たすべき役割・取るべき行動を考える。

1月28日(木)夜間

持続成長可能な組織の特徴・要諦

飛躍した企業に共通して見られた人・組織の状態・特徴について考え、コーポレートリーダーが果たすべき役割・取るべき行動を考える。

2月4日(木)夜間

パフォーマンス評価とコーチングプロセス

組織の目標を測定可能な結果へ置き換え、明確な業績目標を設定する。自己成長サイクルを理解し、コーチングプロセスを実践して部下の業績を改善する。

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

プログラム内容（後半）

2月13日（土）午前

業界経営者講演 ② サンリオ 鳩山常務

商社から転身し、サンリオの海外事業を大成功させた鳩山常務から、海外展開のケーススタディを通して、海外事業のポイントやマーケティング、変革のリーダーシップを学ぶ。

2月13日（土）午後

問題分析・意思決定と 潜在能力の発見

問題の本質を見抜く3つの意思決定方法を習得し、「ストレスに打ち勝つ原則」を実践する。
メンバーのモチベーションを高めるファクターを特定し、効果的な関係を築く。

2月25日（木）夜間

デリゲーションと ミスへの対応

メンバーを育てるために仕事と責任を与え、パフォーマンス評価基準を示す。
人間関係のアプローチを使ってミスを効果的に処理し、適切にマネジメントする。

3月3日（木）夜間

コミュニケーションと ミーティング

フィードバックの機会をつくり、部下との関係を強化する効果的な質問とリスニングスキルを強化する。
リーダーシップの原則を使って参加者の意識を高め、会議をリードする。

3月12日（土）午前

成果の発表と 成長のコミット

自らの組織に変化を売り込み、アイデアを実効計画へと移す能力を示す。
このトレーニングの個人的な結果を示し、将来のリーダーシップ開発のためのゴールを設定する。

3月12日（土）午後

トレーニングのまとめ

これまでのトレーニングを振り返り、自分のスキルとして習得したこと・今後の課題等を共有し相互啓発をはかる。

3月24日（木）夜間

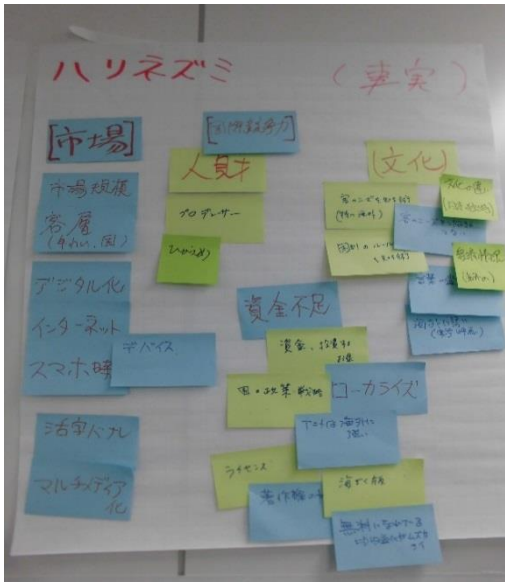
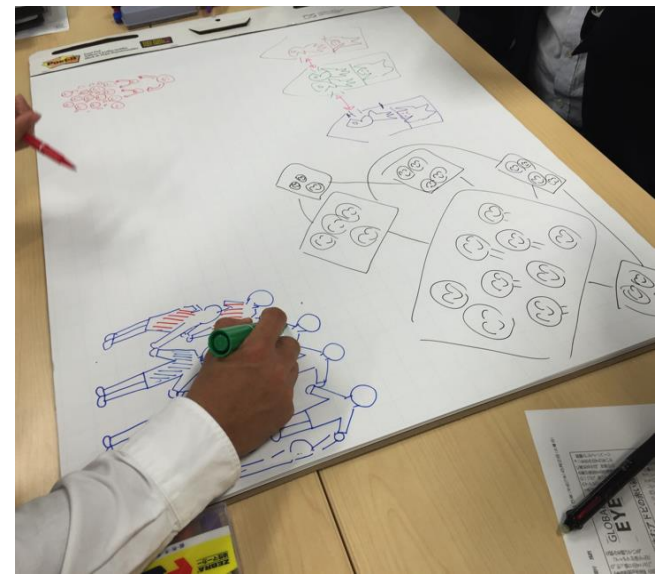
イノベーションプラン プレゼンテーション

グループワークで作成したコンテンツ業界発展のためのイノベーションプランを、受講者の所属企業の経営者たちの前で、グループごとにプレゼンテーションする。

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

- アスミック・エース
コンテンツ調達部
- イマジカ・ロボット ホールディングス
事業戦略部
- エイベックス・グループ・ホールディングス
経営企画部
- エイベックス・ピクチャーズ
コンテンツセールス部
- KADOKAWA
事業戦略室
- キングレコード
スターチャイルドレコード 制作宣伝部
- サンリオ
全社統括室
物販推進部
- JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
海外戦略室
デジタルビジネス部
- GMOメディア
コミュニティメディア事業部
- 小学館
国際メディア事業局
- 松竹
映像統括部
経営企画部
- セガゲームス
経営企画部
- ソニー・ミュージックエンタテインメント
経営企画グループ
コーポレートビジネスマーケティンググループ
- ディスクガレージ
社長室
- テレビ東京
ビジネス開発部
- 東映
国際営業部
コンテンツ事業部
- 東宝
経営企画部
映画営業部
- 日活
社長室
- 日本アニメーション
メディア部
- ぴあ
ライブ・エンタテインメント事業局
- ポケモンコミュニケーションズ
ライセンス企画部
- 吉本興業
経営企画室
コンテンツビジネスセンター
- WOWOW
デジタルリレーション部

授業風景



■ プログラム評価

- 受講者全員が「**有益だ**」と回答(5段階評価で平均**4.9**)
- 受講者全員が「**他者へ受講を薦めたい**」と回答(5段階評価で平均**4.9**)

■ 受講者の声

受講直後

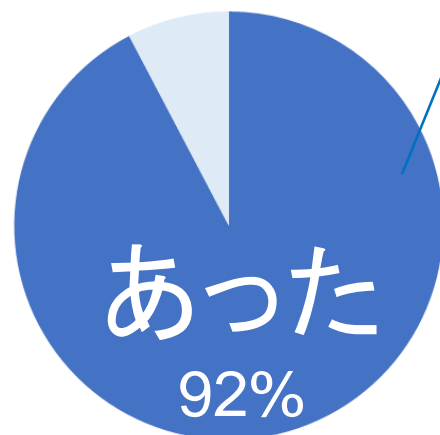
- 自分の考え方、意識そのものが大きく変わった。
- 経営者視点を持つこと、会社の理念を意識することを教えて頂いた。
- リーダーシップとマネジメントスキルの違いを学べて、大変役に立った。
- グループワークを通して、チームをより高いレベルで導く方法をもっと深く学びたい。
- 社会に出て、こういったトレーニングを受けることは本当に素晴らしい機会だと思う。
- 課題が多く大変だったが、それが良いストレスになって、仕事に取り組む意識が変わった。
- 同じ業界、同世代のメンバーと同じテーマで学ぶことができ、ネットワーキングには最適！

3
カ
月
後

- 厳しくて楽しい修行の場だった。**自分の視野が確実に広がった。**
- コンテンツ業界の中で、**自分の能力がどれくらいかをわかるための場**だった。
- 非常に有意義な自己分析の場だった。
自分が苦手だと自覚のなかったことが分かり、その対応策を具体的・論理的に教えてもらった。
- キャリアの異なる人たちとのディスカッションから、**いろいろな気づきや刺激を得る場所**だった。
- 学んだことはたくさんあるが、何よりも**他社の方々と深く知り合えたことが最大の収穫**である。
- アカデミーがなければ、こんなに毎日、前向きに生きていなかったように思う。
時には困難にぶち当たることもあるが、毎日が楽しくてしょうがない！

■ アカデミー受講後の変化

Q. 受講後、あなたに何か変化はありましたか？



コメント

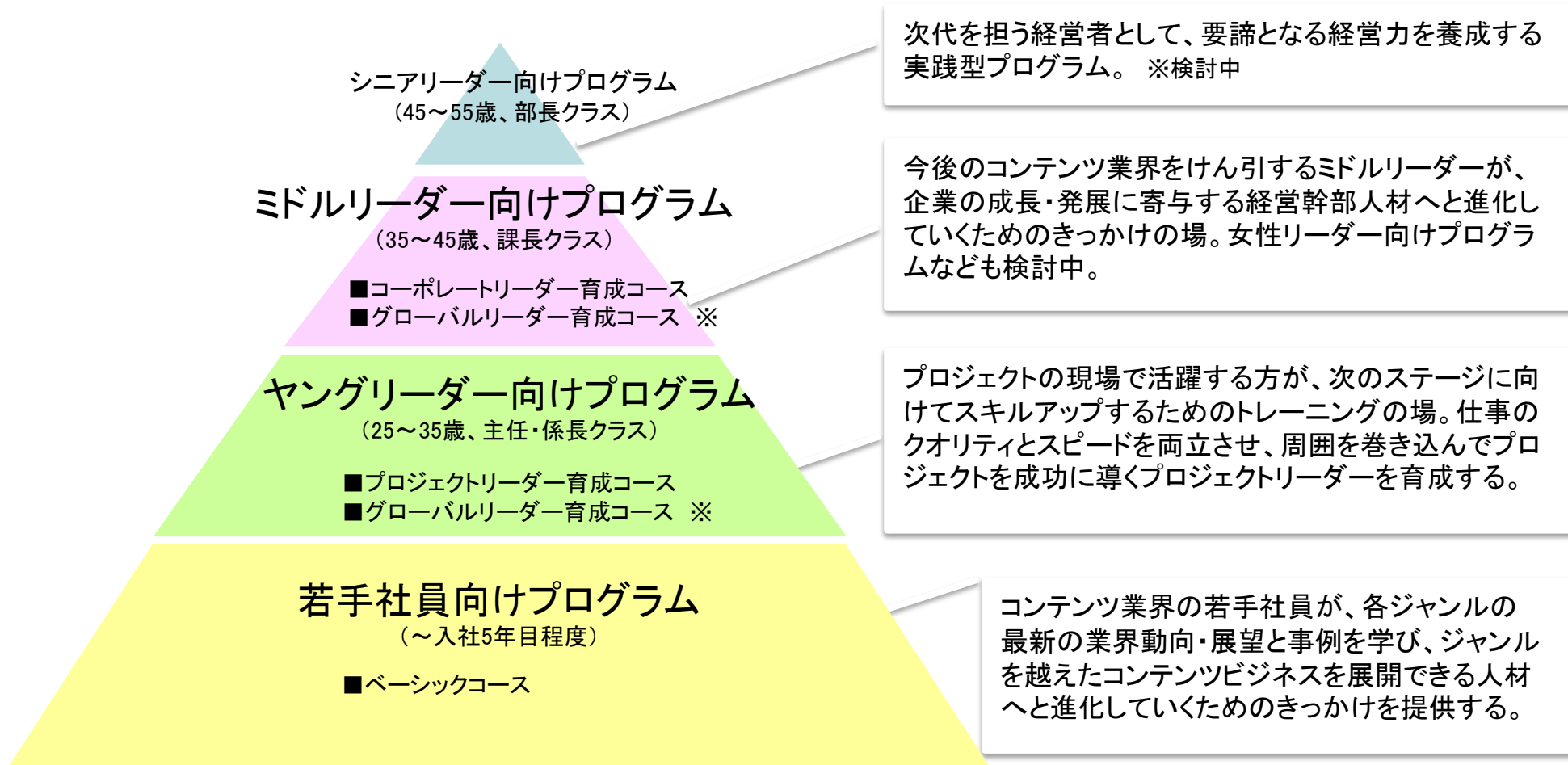
- 部下や後輩へのアドバイスが増えて信頼関係が強くなった。
部下もより一層自発的に動くようになった。
- **物事を全て主体的に考えるようになった。**自分の中に絶対にブレないポリシーを打ち立て、限られた時間の中で何を果たすことが自分にとっての達成なのかを考えるようになった。
- **具体的な達成目標からの逆算で物事を考えるようになったので、**何が必要で何を捨てるべきなのかがスムーズにジャッジできるようになった。
- **仕事の結果やその影響を常に強く意識する習慣がついた。**
- **自分が客観的にどう見えているかを意識して行動する習慣がついた。**
- **相手の思考パターンを想像／想定するようになった。**
- **新しい知見を得ることが大切だと再認識し、簿記2級試験の勉強を始めた。**
- **経理財務や法律系に疎かったが、メンバと話すうちに刺激を受けて、資格取得の為の勉強を始めた。**

■ 具体的なビジネスとしての成果 ~ 業界ネットワーク

- 他社と自社のプロデューサー同士で顔合わせをし、ビジネスにつながりそうな情報交換を行った。
- 経営者講演会のスピーカーに当社の役員を紹介した。
- 横のつながりができて、相談事は同じアカデミーの人に相談できるようになった。

VIPOアカデミー 階層別シリーズ

若手社員からシニアリーダーまで、
コンテンツ業界の全階層のリーダー育成を推進していきます。



次代を担う経営者として、要諦となる経営力を養成する実践型プログラム。 ※検討中

今後のコンテンツ業界をけん引するミドルリーダーが、企業の成長・発展に寄与する経営幹部人材へと進化していくためのきっかけの場。女性リーダー向けプログラムなども検討中。

プロジェクトの現場で活躍する方が、次のステージに向けてスキルアップするためのトレーニングの場。仕事のクオリティとスピードを両立させ、周囲を巻き込んでプロジェクトを成功に導くプロジェクトリーダーを育成する。

コンテンツ業界の若手社員が、各ジャンルの最新の業界動向・展望と事例を学び、ジャンルを越えたコンテンツビジネスを展開できる人材へと進化していくためのきっかけを提供する。

※同一コース

VIPOアカデミー 実施計画案(2015年度-2016年度)

	2016年												2017年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
シニア リーダー 向け																		
ミドル リーダー 向け	コーポレートリーダー育成コース																	
	第3期			第4期			第5期			第6期			第7期					
				グローバル リーダー 第2期		グローバル リーダー 第3期								グローバル リーダー 第4期				
ヤング リーダー 向け	プロジェクトリーダー育成コース																	
	第1期			第2期			第3期			第4期			第5期					
若手社員 向け	ベーシックコース																	
	第1期			第2期			第3期			第4期			第5期			第6期		

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)

VIPOアカデミー事務局

担当：白石、中嶋、中村

〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F

TEL：03-3543-7531

MAIL：academy@vipo.or.jp

URL：<http://www.vipo.or.jp/>